



園芸事業

安全・新鮮な県内産の野菜を
皆さまの食卓へ安定的にお届けするため、
“生産者と実需者の橋渡し役”を担います。



県内野菜の重点7品目

広島県では、県中北部の冷涼な気候と県南部の温暖な気候を利用して、様々な野菜が生産されています。特にアスパラガス、わけぎ、ほうれんそう、トマト、青ねぎ、キャベツ、白ねぎの7品目を重点品目として生産振興を図っています。また、それぞれの品目において長期間安定出荷ができるよう、県域で品種や作型の試験を行っています。



実需者ニーズに基づく販売

重点品目だけではなく、実需者ニーズに基づくさまざまな野菜品目も生産し、販売しています。また、「生産者と実需者の橋渡し役」を果たすべく、市場、仲卸だけではなく、直接スーパーや加工・業務取扱業者との商談等を行い、実需者ニーズに応えるとともに生産者の思いを届ける役割も担っています。



生産者、実需者ニーズに基づく園芸資材

生産者に対しては、安定した品質で使いやすい段ボールや包装資材などを供給し、また実需者に対しては、求められる出荷規格に基づく出荷資材などの供給を行っています。あわせて、低コストで安定的に生産できるパイプハウスの提案や段ボール原紙の利用拡大を図り、生産者の手取り向上に努めています。



実需者ニーズに基づいた商品づくり 「Carpy(カーピー)」



地産地消を展開しているJAグループ広島として、広島県産野菜の消費を通じて地元プロ野球球団をPR・応援するとともに、広島県産野菜の認知度向上と地元志向の強い商品づくりを進めています。

食と農の理解を深めるために



他企業と連携し、県内園芸品目について「食」と「農」の両面から理解を深めてもらうため、収穫体験や料理教室を開催しています。例えば、親子でアスパラガスの収穫・料理を体験する企画を実施しました。